

「明治高校の校則」 高2 Kさん (高校推薦入試)

「校則に拘束されている」

これは中学3年の秋、学校説明会で先輩が言っていた言葉です。実際に学校に入ってみると、この言葉が決して誇張されたものではないことを知りました。校則を理解していなければ、気づかないうちに違反し、注意を受けることになるでしょう。例えば、スクールバス内での携帯使用は禁止されているため、使用すればもちろん没収されてしまいます。所属している部の活動日ではない日に部活バッグを使用することも禁止されています。定められている校則を自分が変えようとしないうちに、それが認められることはありません。

しかし、このような校則にも良いところがあります。それは今後の将来のためになるということです。学校生活のなかで規則を守るということは、将来、社会に出てから様々なルールに順応できる大人になるための準備であるとも考えられます。また、生徒一人ひとりが校則をきちんと守ることで、学校内外での秩序の維持にもつながります。校則と上手に接しながら、みなさんと一緒に楽しい学校生活を送れることを願っています。受験生の皆さん、頑張ってください。